

# **PM08**

#### **Powered Mixer**

取扱説明書 Ver1.00



## 目次

安全上の注意	🤅
はじめに	4
製品仕様	
各部の名称	{
セットアップ	
応用例	8

## 安全上の注意

- 1. 感電防止のため、トップカバーは開けないでください。
- 2. 本製品に液体がかからないよう、また雨中や湿度の高い場所で使用しないでください。
- 3. ヒーター、ストーブなど、高温になる物の近くに設置しないでください。
- 4. アースピンをカットするなど、電源プラグを改造して使用しないでください。
- 5. 電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのないようにしてください。
- 6. 付属品やアクセサリーはメーカー純正の物をお使いください。
- 7. 落雷の危険性がある場合や、長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 8. 本製品を廃棄する場合は、市町村のルールに従ってください。
- 9. 通気性の良い場所に設置してください。

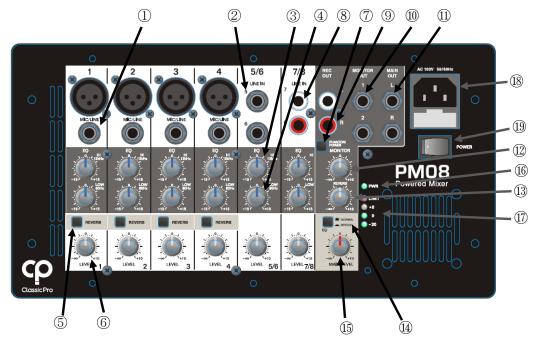
## はじめに

この度は、CLASSIC PRO PM08 をご購入いただき、誠にありがとうございます。PM08 は、 高度な機能を持つパワードミキサーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い いただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

## 製品仕様

モデル名	PM08		
入力チャンネル	マイク入力	バランス(XLR)	
	周波数特性	20Hz – 22kHz(±3dB)	
	ゲイン	55dB	
	ライン入力	バランス(フォン)	
	周波数特性	$20\mathrm{Hz} - 22\mathrm{kHz}(\pm 3\mathrm{dB})$	
	ゲイン	10dB	
インピーダンス	マイク入力	$1.5 \mathrm{k}\Omega$	
	ライン入力	10kΩ	
	録音端子出力	$1 \mathrm{k}\Omega$	
	モニター出力	$120\Omega$	
EQ	ハイ・シェルビング	±14dB@12kHz	
	ロー・シェルビング	±14dB@80Hz	
メイン・ミックス	モニター出力	+22dBu アンバランス(フォン)	
セクション	録音端子出力	-10dBv アンバランス(RCA)	
パワーアンプ	出力	200W RMS@1kHz	
	周波数特性	THD1%、4Ω 負荷	
電源	AC100V, 50/60Hz		
寸法	幅 146mm×奥行 640mm×高さ 279mm		
重量	1.9kg		

### 各部の名称



#### ① MIC/LINE

マイク、またはラインレベル信号入力端子(XLR、フォン)です。XLR 端子はファンタム電源が使用できます。フォン端子にはマイク、またはシンセサイザー、ドラム、エフェクトプロセッサーなどラインレベル信号を入力することができます。

## ② LINE IN ライン信号入力端子(フォン)です。

#### ③ EQ HI

高域(12kHz)をブースト、またはカットします。 $-15dB \sim +15dB$  の範囲で調整できます。

#### ④ EQ LOW

低域(80Hz)をブースト、またはカットします。-15dB~+15dB の範囲で調整できます。

#### ⑤ REVERB

選択したチャンネルにリバーブをかけます。

#### 6 LEVEL

チャンネルのゲインを調整します。

#### ⑦ PHANTOM POWER

入力チャンネル 1-4の MIC/LINE 端子に+48V のファンタム電源を供給します。

#### **8** LINE IN

ラインレベル信号入力端子(RCA)です。CDプレーヤーやラップトップPC、

タブレット、スマートフォンなどを接続します。

#### 

テープデッキ、ポータブルレコーダーなどを接続してメイン出力からの信号を録音 することができます。

#### **(10)** MONITOR OUT

パワーアンプ前のメイン出力信号をパワードスピーカー、またはパワーアンプに 接続します。

#### ① MAIN OUT

パッシブ・スピーカーを接続します。スピーカーの最小インピーダンスは $4\Omega$ です。

#### ① MONITOR

MONITOR OUT のレベルを調整します。

#### ① REVERB

MAIN OUT と MONITOR OUT に送るエフェクトの量をコントロールします。

#### **14** EQ

音質を調整します。スピーチで使用する際は、SPEECH に切り替えてください。

#### (15) MAIN LEVEL

全体の出力レベルを調整します。

#### 16 POWER LED

本体の電源が入っているとき点灯します。

#### ① LIMIT, +6, 0, -20 LED

出力レベルを表示します。

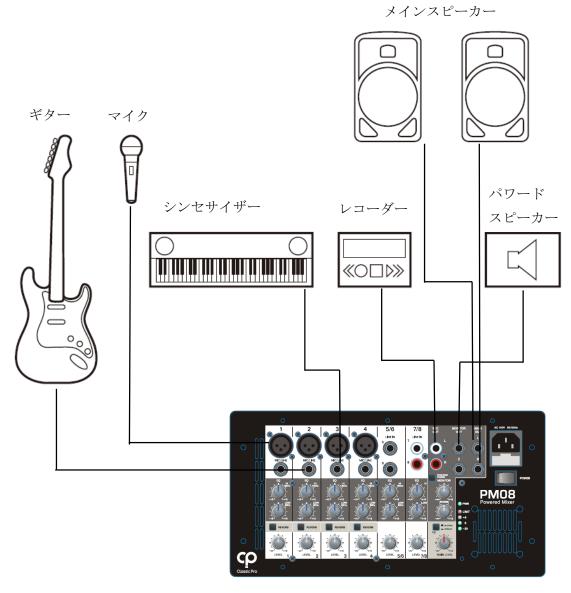
#### ⑧ 電源コネクター

電源ケーブルを接続します。

#### 19 電源スイッチ

電源を On/Off します。

### セットアップ



本製品の電源が OFF になっていることを確認してから各機材を接続します。それぞれのメインボリュームを下げておきます。次の手順に従って各チャンネルを調整してください。

- 1. 各チャンネルの LEVEL と MAIN を 0 にします。 EQ は Normal にします。
- 2. マイクを接続し、必要な場合はファンタム電源を ON してください。
- 3. MAIN を 70%位にセットし、MONITOR を最小に設定します。
- 4. 各チャネルの LEVEL を調整し、MONITOR をゆっくりと必要なレベルまで上げてください。
- 5. 同様に各チャンネルを調整してください。

## 応用例

#### GROUP GUITAR/ BASS POWERED MONITOR 1 POWERED L-SPEAKER R-SPEAKER MONITOR 2 VOICE 1 **GUITAR** VOICE 2 KEYBOARD $\odot$ $\odot$ $\odot$ $\odot$ 0 0 0 0 MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE 0 0 0 0 0 0 0 0 0 5/6 REC OUT MONITOR OUT MAIN OUT 2 3 4 7/8 INSTRUMENT MIC BACKING TRACKS POWERED MONITOR 1 GUITAR PICKUP RECORDER L-SPEAKER R-SPEAKER VOICE $\odot$ $\odot$ 0 0 0 MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE MIC/ LINE 0 0 0 0 0 0 0 MONITOR OUT REC OUT MAIN 1 2 3 5/6 7/8

## VOICE 1 VOICE 2

